

各項目の記入スペースの配分は応募者の任意とする

### 公開の状況等に関する情報(提出書類6)

**暗号技術名: Camellia**

) 応募暗号技術の公開時期とその学会名

発表期日 2000年5月25日  
発表者 神田雅透  
発表学会名 ISEC研究会  
発表資料名 128ビットブロック暗号Camellia

) 輸出規制問題を解決していることの宣誓書とその証拠

応募暗号技術(Camellia)の提出書類のうち、「(4)テストベクトル」「(5)参照プログラム及びその仕様書、テストベクトル生成プログラム及びその仕様書」を除き、輸出管理上許可が不要であることを宣誓します。(4)及び(5)の提出書類は未公開情報であり、輸出管理上の許可が必要となります。

応募責任者名 伊土誠一

輸出管理上許可が不要であることを証明する参考書類(コピー添付)

2000年5月25日 ISEC研究会原稿別刷りを添付します。

なお、「(1)暗号技術応募書」「(2)暗号技術仕様書中の誤字修正部分」「(3)自己評価書中の改定部分」「(6)公開の状況等に関する情報」「(7)応募暗号説明会発表資料」については、暗号の設計・製造・試験に関する事項を含んでいないため、輸出管理上の許可対象外です。

資料名等 128ビットブロック暗号Camellia

) 知的財産権とライセンス

応募暗号技術(Camellia)を評価する際に必要となる知的所有権の利用が無償で行えることを宣誓します。

応募責任者名 伊土誠一

応募暗号技術に関連する特許権・著作権などを明記して下さい。

特許番号(出願番号)、 名称、 出願日

2000-064614 データ変換装置及びデータ変換方法及びデータ変換方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体(2000年3月9日)

上記特許は、PCT/JP01/01796(PCT出願,2001年3月8日)および第90105464号(台湾,2001年3月8日)にも出願中。

著作権:「(2)暗号技術仕様書」「(3)自己評価書」「(7)応募暗号説明会発表資料」の著作権は日本電信電話株式会社および三菱電機株式会社に、「(5)参照プログラムおよびその仕様書、テストベクトル生成プログラムおよびその仕様書」の著作権は三菱電機株式会社にそれぞれ帰属します。

関連する特許とその扱いを明記して下さい。

弊社の知る範囲では、関連する他社の特許はありません。

電子政府で使用する際のライセンス方針を明記して下さい。

上記特許に関しては、応募暗号技術(Camellia)を使用するものに対して、相互主義の下に、非排他的に、無償で実施許諾する方針です。

その他関連事項などあれば記載して下さい。